

ガラスの庭「ヒカリ溢ルル」が
保養とアートの宿 板室温泉 大黒屋に誕生



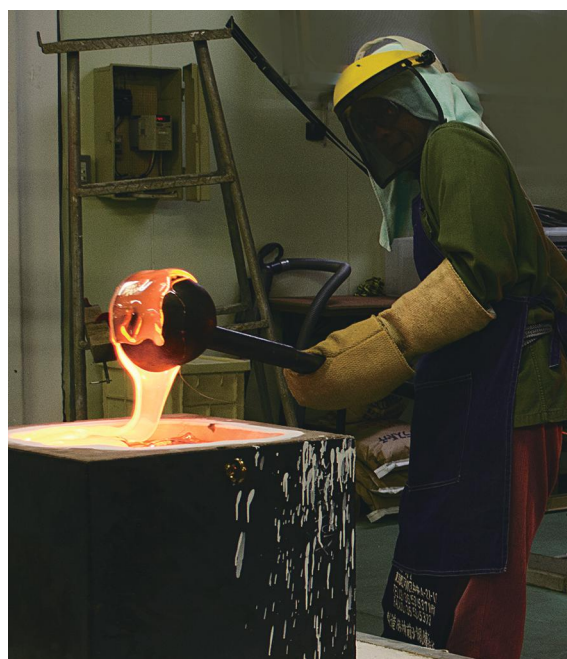
ガラスアートを取り入れた新しい日本庭園が
那須の大自然の中に完成しました。
晴れた日は「光」、雨の日は「水」として
存在するガラスという素材が、
「人間は自然の一部である」と
あらためて気づかせてくれます。
ガラスの掛樋を伝って天空からしたたる雫が、
水琴窟の澄んだ音色を心に届けます。
板室温泉の山と川と空、そしてアート作品に
包まれ、心が吸い込まれる空間です。

ガラス制作協力…日本耐酸壘工業株式会社
庭園共同制作 …木村博明

文化的資源循環によるガラスアートの日本庭園「玻璃山水」プロジェクト 進行中



ガラスアートで枯山水庭園を表現した
「玻璃山水」プロジェクトが始動いたしました。
主要造物となる大型ガラスオブジェは、
日本耐酸壘工業株式会社様との共同研究で
リサイクルされたガラスを使用して
同社工場内で制作いたします。
私の美意識と日本企業の高い技術力を、
アートの求心力で世界に発信していきます。
ガラス素材の持つ高い資源効率性を活かした
プロジェクトは、地球資源の循環型社会を
考える契機になるものと考えています。



いけばな小原流家元 小原宏貴氏による挿花 大阪高島屋 ギャラリーNEXT 2016年5月



伝統のいけばなに加え、
前衛的な花とガラスの造形作品も艶やかに。
常陸宮妃殿下がご来場くださいました。



菊池寛実記念 智美術館 学芸部長 花里麻理氏との対談



横浜高島屋美術画廊 2016年6月

(抜粋)

花里 呼継というのはもともとあったものを生かし、バラバラになったものを一つにまとめ上げていくイメージですが、お話を聞く限り、西中さんの作品は**衝突の美学**によって出来上がっている面も重要なように思われます。

それだけに西中さんが今一度自分の世界を壊し、新しい世界をつくられていくのではないかと期待があります。

西中 自分自身を壊すくらいの覚悟がなければ、その先の世界には到達できません。自分が目指しているのは

「ガラスという素材と深く語り合い、自らの想いを憑依させる」ことであり、その表現方法はこれからもどんどん変化していくと思います。

ニシナカユキト GLASS STUDIO

〒299-4104 千葉県茂原市南吉田 2967

e-mail : ichiban@nishinaka.com

TEL : 0475-34-7850

FAX : 0475-34-7804

<http://nishinaka.com>